

平成 29 年度 新潟県立十日町高等学校 シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
芸術	音楽 I	普通科 1 学年	2
教科書 副教材等	[主たる教材] 『トゥッティ Tutti 音楽 I 改訂版』 (教育出版) [副教材]		

1 科目の目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

2 科目の内容

- (1) 曲種に応じた発声を工夫させ、視唱力を伸ばすとともに、歌詞および曲想の把握と表現の工夫を図る。
- (2) いろいろな楽器を体験させ、視奏力を伸ばすとともに、曲の構成および曲想の把握と奏法や表現の工夫を図る。
- (3) さまざまな鑑賞を通して、声や楽器の特性と表現上の効果、楽曲の歴史的背景を学ばせるとともに、我が国の伝統音楽と種類について学習させる。

3 授業計画

月	内 容	配当 時間	指導上の留意点
4 月 5 月	オリエンテーション 【歌唱】 校歌（斉唱） 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲 【器楽】 アルトリコーダの基本（タンギング、音階、簡単な楽曲） 【鑑賞】 オーケストラの編成	1 2	表現においては、 個人の到達度を確 認しながら指導し ていく。 鑑賞においては、 扱う教材をバラン ス良く配置し、各 時代や様式の特徴
5 月 7 月	【歌唱】 校歌（斉唱） 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲 【器楽】 アルトリコーダの基本奏法 アルトリコーダ二重奏 【鑑賞】 古典派の音楽・ロマン派の音楽	1 4	を解りやすく伝え るよう心がける。

7月 10月	【歌唱】 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲 【器楽】 アルトリコーダ二重奏 ギターの基本（チューニング、C,Gコード） 【鑑賞】 近代・現代の音楽	14
10月 12月	【歌唱】 発声の仕方、独唱曲、合唱曲 【器楽】 アルトリコーダ二重奏 ギターの基本（チューニング、C,G,Am,Em,Fコード） 【鑑賞】 ポピュラー音楽史（ジャズ・ロック等）	14
12月 3月	【歌唱】 発声の仕方、合唱曲 【器楽】 アルトリコーダ二重奏 ギターの基本（チューニング、簡単な楽曲） 【鑑賞】 日本音楽、世界の諸民族の音楽	16

計 70時間（55分授業）

4 学習評価

評価の観点・規準	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心を持ち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習への参加状況 ・表現内容 ・レポートの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・発表の様子 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・発表の様子 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの内容

5 担当教員

音楽科教諭

6 担当者からのメッセージ

高等学校の授業では、中学校の音楽の授業より、主体的に学ぶという姿勢を持ってほしいです。また、音楽の表現、特に人間の基本的な行為である「歌うこと」に対して、出来るだけ積極的に取り組むことが大切です。音楽の授業を受けることが最後になる生徒もいるので、今まで小・中学校で学んだことのまとめとして、またこれから音楽を学ぶにあたっての基礎としての学習の場になるよう心がけて、指導内容、指導計画を立てています。

僅か1年間の学習ですが、幅広い音楽の世界を理解し、また、音楽の基礎的能力を習得し、生涯を通じて音楽を愛好する人になって欲しいと思います。